

## 自由民主党千葉市議会議員団

小松崎 文嘉

代表質疑  
(録画放映)

## 北谷津新清掃工場の整備の進捗は

**問** 令和8年度の稼働開始に向けて、現在工事中である新清掃工場の整備の進捗を伺う。

**答** 建物の構造となる柱や梁の工事が概ね完了し、外壁や屋根、室内の工事を行っているほか、焼却炉や排ガス処理設備などのプラント<sup>\*1</sup>工事では、機器の据付けなどを行っており、計画通り順調に進んでいる。11月にごみの搬入を行い、工場の試運転を開始する予定であり、引き続き周辺環境へ配慮しながら、令和8年4月の稼働に向けて、着実に工事を進めていく。

## 西銀座地区周辺の再開発の現状と今後の予定は

**問** JR千葉駅の東側に近接する西銀座地区周辺の再開発の現状と今後の予定を伺う。

**答** 地元地権者により具体的なまちづくりを検討するための準備組合が設立されており、今後、

当該組合は事業協力者と連携して、事業計画の作成や本市との都市計画などの協議を本格的に進めていくことになる。本市としては、駅前に業務・商業活動拠点を形成するため、準備組合や事業協力者と協議・調整し、事業化に向けて必要な支援を行っていく。

## 道路ネットワークの強化につながるリノベーションの取り組み方針は

**問** 道路ネットワークの強化を図るため、道路のリノベーションを推進しているが、その方針は。

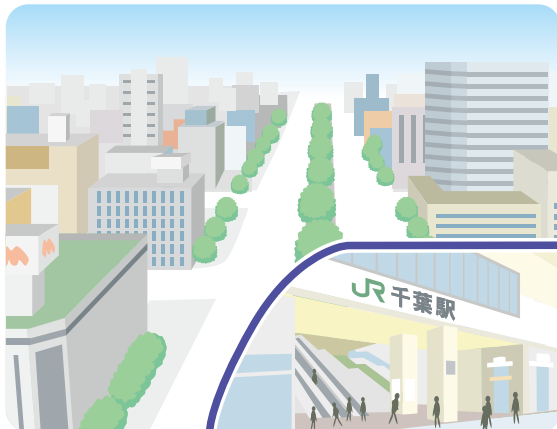
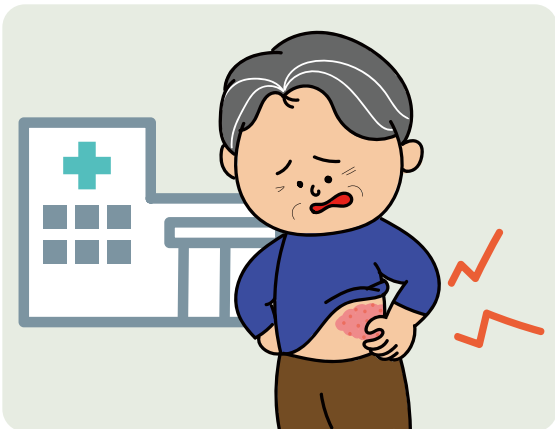
**答** 本市の道路ネットワークは、未整備区間が未だ存在しているほか、整備済みの箇所においても、混雑する交差点などのボトルネックが存在している。交通混雑は、市民生活や経済活動、災害発生時の避難・救護活動に影響を与えるため、未整備区間の整備と合わせ、交差点形状の改良によりボトルネックを解消する道路のリノベーションに取り組んでいる。



工事中の北谷津新清掃工場

市長に問う  
—代表質疑から—

2日間にわたり、予算議案などについて各会派を代表して4人の議員が質疑を行いました。その一部をご紹介します（詳しくは、市議会ホームページの「議会中継（録画放映）」をご覧ください）。



## 立憲民主・無所属千葉市議会議員団

川合 隆史

代表質疑  
(録画放映)下水道BCP<sup>\*2</sup>のこれまでの取り組みと能登半島地震の経験を踏まえた今後の取り組みは

**問** 地震発生時の早期機能確保に向け、下水道BCPの充実が不可欠であると考えているが、本市のこれまでの取り組みと今後について伺う。

**答** 東日本大震災の経験から平成24年度に下水道BCP（地震編）を策定しており、大規模地震の想定訓練などを実施し、災害対応力の強化を図っている。能登半島地震では上下水道復旧の連携に課題があったため、市内水道を所管する県や四街道市と協議を開始し、一体的な災害対応体制の構築を進めている。また、下水道災害復旧のため、石川県七尾市に職員を派遣しており、その経験や知識を職員間で共有することにより、災害対応力のさらなる強化に努めていく。

## 第2期GIGAスクール構想に向けた端末やソフトウェアの整備方針は

**問** 単なる端末の更新にとどまらず、教育の質を高めるためのソフトウェアの導入や活用促進策が必要と考えるが、次期の整備方針を伺う。

**答** 端末は、用途に応じて画面とキーボードを切り離せる、軽量で利便性の高いものを整備する方針である。併せて、高性能なタッチペンも導入し、記述問題への対応をはじめ、活用の幅をさらに広げたい。ソフトウェアは、AIによる児童生徒の習熟度に合わせた問題選定機能、児童生徒同士の共同作業を容易にする機能、教員がクラス全体の学びの状況を一覧で把握できる機能などを備えたものを導入する予定であり、一層の活用と教育効果の向上を図っていく。

## 日本共産党千葉市議会議員団

中村 公江

代表質疑  
(録画放映)

## 大型開発の中止を求めるが本市の見解は

**問** 中央公園・通町公園の連結強化や中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョンの策定、千葉駅周辺の官民連携まちづくりなどに莫大な税金が投入されているが、なぜ千葉駅周辺に特化して多額の予算を投じ整備を急ぐのか、将来交通量も減る中実施する新湾岸道路プロジェクトとともに中止すべき。

**答** 駅周辺は財源を効果的・効率的に配分し、都市機能強化やウォーカブルなまちづくりを推進する。新湾岸道路は経済活性化や防災機能強化による持続的発展のため、早期具体化に取り組む。

## 武器の展示会に対する本市の考えは

**問** 武器の展示会が幕張メッセで開催されるが、公共施設での開催は全国で本市だけである。なぜ抗議しないのか。幕張メッセの株主であり、また、建設事業に多額の財政負担もしており、発言できるはず。当然中止を主張すべきではないか。

**答** 展示会の開催そのものや、当施設の指定管理者が県条例などにに基づき施設利用可否を判断したことを個別に評価し、利用の是非を示すのは適当でなく、法律などに反していない限り、民間や団体の活動を最大限配慮すべきものと考えている。

## 予算審査特別委員会

## 意見表明

## 予算案について会派の見解を表明

予算審査特別委員会の採決前に、会派を代表して5人の議員が、それぞれ令和7年度予算案に賛成・反対の立場から意見表明を行いました。その概要をご紹介します。

## 賛成 公明党千葉市議会議員団

## 生活に密着した施策や未来志向の施策を確認

医療・介護施策や子ども・若者支援など、市民生活に密着した施策と、脱炭素社会の実現に向けた取り組みなど、本市の特性を活かした未来志向の施策が確認できました。また、財政健全性への配慮や、長引く物価高騰対策を含むわが会派の要望への取り組みも認められ、評価します。少子超高齢社会の進展を見据え、一層の市民福祉の向上とともに、「みんなが輝く 都市と自然が織りなす 千葉市」の実現に向け、全力で取り組まれるよう要望します。

## 賛成 日本維新の会ちば

## 本市発展につながる施策や財政健全性の配慮を評価

限られた財源の中、都市づくりを中心に市民生活の向上に向け、本市の発展につながる施策に重点的に予算を配分しました。また、事業費の精査を行い、事業の着実な推進を図るなど、財政健全性に配慮した取り組みを評価します。しかし、財政調整基金の取り崩しによる残高減少など、将来に不安を残す財政状況は強く意識すべきです。引き続き、本市が魅力ある選ばれる都市となるよう、市長をはじめ職員の皆さまと共にまい進していきます。

## 反対 日本共産党千葉市議会議員団

## 誰一人取り残されない千葉市をつくるための予算を

令和7年度予算は、地方自治の本旨である「住民福祉の増進を図ること」に反し、市民に冷たい予算です。また、市民生活の緊急時に活用する財政調整基金を69億円も取り崩したものの、急ぐ必要のない大型開発などに多額の予算をつぎ込んでいます。この予算配分を見直し、市民が切実に望んでいる物価高騰対策、学校給食費無償化および学校体育館のエアコン整備、さらには高齢者の外出応援制度の創設などに予算を振り向けるよう求めます。

## 賛成 自由民主党千葉市議会議員団

## 都市の活力の向上・より豊かな暮らしの実現を

新清掃工場整備、保育士の処遇改善や児童虐待防止対策の強化など「地域を守り、未来を創る」予算の編成や、中小企業の事業継続のための支援金など本市独自の物価高騰対策の実施といった市民要望に応える施策が確認できました。しかし、69億円の財政調整基金の取り崩しがあるなど、財政課題はまだまだあるため、健全な財政運営に向けた取り組みを着実に推進するとともに、都市活力の向上や、より豊かな暮らしの実現に向けた努力をお願いします。

## 賛成 立憲民主・無所属千葉市議会議員団

## 財政健全性が維持された予算であることを確認

新清掃工場整備や地域医療体制の連携強化、大規模地震に備えた上・下水道インフラ強化など、必要経費が盛り込まれた予算であることを確認しました。建設事業債の発行増などにより、全会計の予算は前年度比6.1％増ですが、基金借入金返済を5億円計上し、臨時財政対策債の発行を制度創設以来初めてゼロとするなど、財政健全性維持の視点からバランスを考慮した予算編成であると考えられるため、令和7年度予算案に賛成します。

## 常任委員会

## 総務委員会

議案11件  
諮問1件 陳情1件

令和7年度予算の前倒しとなる補正予算の内容は

**問** 令和6年度への前倒しにより、令和7年度のその分の財源を別事業へ充てるのか。

**答** 国の補正予算を活用した前倒しで、学校施設の大規模改造や道路整備など、一般会計で約80億円となる。財源は、ほぼ国費と市債などで市費はわずかであり、別事業への再配分は行っていない。なお、前倒しにより、国費の確保、市債の元利償還金に対する交付税措置の有利なメニュー活用など、財政運営上のメリットが多い。

## 保健消防委員会

議案11件

## 指定難病の医療費助成の受給者数と対象疾病は

**問** 指定難病医療費助成事業における受給者数の推移、対象疾病の今後の追加見込みと周知方法について伺う。

**答** 受給者数はここ数年増加しており、直近では令和5年度末が7,676人と4年度末から227人増加した。対象疾病の追加は、国で審議されるもので、7年度から新たに7疾病が追加され348疾病となる予定であり、市ホームページや各区健康課にて周知を図っていきたい。

## 環境経済委員会

議案3件

## 戸籍の氏名の振り仮名誤りの変更対応は

**問** 法改正により、戸籍や住民票などに氏名の振り仮名が記載されることとなった。5月26日以降に確認通知が発送され、誤りがある場合は、1年以内に届け出が必要とのことだが、期限後に誤りが判明した場合の対応を伺う。

**答** 戸籍記載後の振り仮名変更は、通常は家庭裁判所の許可が必要だが、期限までに届け出がないまま誤った振り仮名が記載された場合は、1回に限り、届け出のみで変更が可能である。

## 教育未来委員会

議案10件  
諮問1件

## こども・若者基本条例の特徴と実効性は

**問** 条例名に「若者」という言葉をあえて入れているが、特徴や実効性を伺う。

**答** こどもから若者への切れ目ない支援が重要であるため、若者も条例の対象としている。児童虐待などの根絶に向けた強い姿勢を示すとともに、こどもの権利侵害に関する救済制度を規定したことなどが特徴である。年代別にリーフレットを作成し、幅広い年代へ周知啓発を図るとともに、本市内部の連携体制強化により、実効性を高めていく。

## 都市建設委員会

議案8件

## 公園遊具のリニューアルに対する本市の考えは

**問** 老朽化した公園遊具が散見されるため、これらを撤去するなど、時代に合わせたリニューアルを行うべきと思うが、考えを伺う。

**答** 本市の身近な公園には約4,000基の遊具があり、公園施設長寿命化計画に基づき更新している。なお、利用者の少ない公園においては、地域の声を聴きつつ、遊具を更新せず、同様の遊具がある近隣の公園利用を促すなどの効率化を図っていくこととしている。

## 用語解説

- ※1 プラント  
廃棄物を処理するために必要な設備の総称
- ※2 BCP（業務継続計画）  
災害発生時のヒト、モノ、情報およびライフライン等の利用できる資源に制約がある状況下においても、適切に業務を執行することを目的とした計画

## 会派等

●議員定数50人（令和7年4月7日現在）

◆自由民主党千葉市議会議員団17人

◆立憲民主・無所属千葉市議会議員団11人

◆公明党千葉市議会議員団8人

◆日本共産党千葉市議会議員団7人

◆日本維新の会ちば3人

◆無所属4人